

紫外線から塗装を守る! キーパーコーティングで夏のカーライフをエコに。

今年の夏は例年に勝る暑さ。とくに露天駐車をしている車は、非常に高温になっています。これがもし人間の肌だったら、真っ黒どころか火傷になりかねません。塗装には何の影響もないのでしょうか。

殺人光線“紫外線”で塗装は傷む

車の塗装は太陽光の紫外線によって最も傷みやすいといわれています。紫外線は、波長の長さの段階によってA波、B波、C波とあります。とくにC波は波長が短く、オゾン層の破壊によって地表にも届き始めている非常に強いパワーをもった紫外線で殺人光線ともいわれています。



KeepPerの分厚いガラス被膜は分厚いから、紫外線を吸収する

私たち人間と一緒に、車も太陽に絶対当たらないことは乗用せずに屋内で保管しておかない限り無理です。では、どうしたら塗装を傷めずにすむのでしょうか。紫外線が塗装に届く前に吸収してしまえばいいのです。紫外線を吸収し、塗装を守ることができるのが、ダイヤモンドキーパー、クリスタルキーパーで使用されるKeepPerのガラス被膜です。

KeepPerのガラス被膜は、クリア塗装並みに分厚く、紫外線を十分に吸収します。そして塗装の身代わりとなって自ら傷むことで塗装を守ります。だから、ダイヤモンドキーパーは3年ごとに、クリスタルキーパーは1年ごとにガラス被膜を定期的に入れ替えるというわけなのです。

キーパーコーティングは、わが身を犠牲にして塗装を守る“犠牲被膜”

このガラス被膜のことをKeepPerでは、独自の機能として「犠牲被膜」と呼んでいます。この「犠牲被膜」機能によって、太陽光に当たっても、露天駐車でも、塗装がボケることがありません。

分厚いガラス被膜が身代わりになって塗装を守る!

だからガラス被膜を定期的に入れ替えることで、ずっとキレイが続くのです!



DIAMOND KeepPer
ダイヤモンドキーパーは3年に1度!



CRYSTAL KeepPer
クリスタルキーパーは1年に1度!

キレイなまま大切にすることで、省エネにつながるという考え方

ダイヤモンドキーパーならノーメンテで3年、クリスタルキーパーならノーメンテで1年、紫外線だけでなくあらゆる自然現象から塗装を守るから車はずっとキレイなままです。キレイが続けば、不思議と愛情が増してきて長く乗りたいという気持ちになりますよね。大量生産、大量消費の時代は過ぎ、現在は、大切に長く使うことが私たちにできる最大の省エネなのではないでしょうか。KeepPerは、間接的ではありますが、とってエコロジーなコーティングなのです。



キーパーコーティングすると節水にもなって、エコロジー!

さらに、KeepPerがエコロジーな理由にはもう一つあります。それは「節水」です。KeepPerのコーティングは、水はじきが強いため、雨が降っても逆に汚れをはじいてキレイになります。つまり何回も洗車せずにすむため、水をたくさん使わないのです。KeepPerのコーティングをしているお客様は「なかなか汚れなくなったから、洗車が楽になったよ」とおっしゃいます。そう、お客様の労力も軽減されているのです。



紫外線たっぷりの暑い夏こそ、技術と圧倒的な化学力が独創的な **KeepPer** コーティングをぜひお試しください。

2016 SUPER GT REPORT

シリーズランキング3位をキープ、いよいよ最終戦へ

第4戦

スポーツランドSUGO

7/23(土)予選 7/24(日)決勝

タイヤの磨耗に苦しみ、8位フィニッシュ

シリーズ2位で挑んだ37号車「KeepPer TOM'S RC F」は、ウエイトハンディを克服し予戦Q2進出を果たし、6番グリッドから決勝レースをスタートした。ジェームス・ロシターがスタートドライバを担当。スタート直後の混戦の中で果敢に5位をゲット、その後も上位車両が順位を落とす中で着実に順位アップをして序盤戦では表彰台圏内の可能性が出てきた。

その後トップ走行の車両が相次いで順位を落とし一時は2位を走行する展開を見た。36周してピットイン、平川亮にドライバー交替をする。

マシンを受け継いだ平川亮は9位でレースに復帰した。しかしコースインした後、数周に渡りタイヤの温まりが悪く、その後もペースが上がらず苦しみながら順位を落とすこととなったが、最終的に8位を走行中76周目に入ったところでレースはアクシデントのため赤旗中断そのままレース成立となった。結果、混戦となったレースで3ポイントを得てシリーズランキング上位となる3位を維持したまま次戦を迎える。

シリーズ2位で挑んだ37号車「KeepPer TOM'S RC F」は、ウエイトハンディを克服し予戦Q2進出を果たし、6番グリッドから決勝レースをスタートした。ジェームス・ロシターがスタートドライバを担当。スタート直後の混戦の中で果敢に5位をゲット、その後も上位車両が順位を落とす中で着実に順位アップをして序盤戦では表彰台圏内の可能性が出てきた。



第5戦

富士スピードウェイ

8/6(土)予選 8/7(日)決勝

予想外のトラブルで緊急ピットイン!

予選でブリヂストンタイヤを履くLEXUS勢5台が全重予選Q1で敗退するという波乱の中、37号車「KeepPer TOM'S RC F」も15位という不本意な予戦結果となった。

しかし、すぐに気持ちを切り替え、いかにレースで上位に進出するかを考え、セッティングを見直し決勝レースに臨んだ。相変わらずの猛暑の中迎えた決勝レース、スタートドライバのジェームス・ロシターが抜群のスタートで追撃を開始。昨日とはセッティングを変えたのが功を奏し、前を行くライバルを猛追、9週目には13位まで順位を上げた矢先、ジェームス・ロシターがストレートでパイクレーションを感じた途端、リアのウイングが破損! 一気にダウンフォースを失ったマシンは、そのまま第1コーナーへ突入するも、同一髪クラッシュを回避し何とかピットまで戻り、修復作業にかかる。メカニックの迅速な作業で再びコースイン、周回遅れとなるもレースに復帰。

ジェームス・ロシターが31周の周回を経てドライバーを平川亮にチェンジし、再びコースイン。非常にづらい状況の中でも、平川亮はチームポイント獲得とレースデータ収集のため、懸命にレースを続け、12位完走でレースを終えた。リアウイングの破損の原因はいままだ不明だ。トラブルによって緊急ピットインと車両修復を余儀なくされ、ドライバーポイント獲得にはならなかったが、シリーズランキングは3位をキープした。

予選でブリヂストンタイヤを履くLEXUS勢5台が全重予選Q1で敗退するという波乱の中、37号車「KeepPer TOM'S RC F」も15位という不本意な予戦結果となった。

しかし、すぐに気持ちを切り替え、いかにレースで上位に進出するかを考え、セッティングを見直し決勝レースに臨んだ。相変わらずの猛暑の中迎えた決勝レース、スタートドライバのジェームス・ロシターが抜群のスタートで追撃を開始。昨日とはセッティングを変えたのが功を奏し、前を行くライバルを猛追、9週目には13位まで順位を上げた矢先、ジェームス・ロシターがストレートでパイクレーションを感じた途端、リアのウイングが破損! 一気にダウンフォースを失ったマシンは、そのまま第1コーナーへ突入するも、同一髪クラッシュを回避し何とかピットまで戻り、修復作業にかかる。メカニックの迅速な作業で再びコースイン、周回遅れとなるもレースに復帰。

ジェームス・ロシターが31周の周回を経てドライバーを平川亮にチェンジし、再びコースイン。非常にづらい状況の中でも、平川亮はチームポイント獲得とレースデータ収集のため、懸命にレースを続け、12位完走でレースを終えた。リアウイングの破損の原因はいままだ不明だ。トラブルによって緊急ピットインと車両修復を余儀なくされ、ドライバーポイント獲得にはならなかったが、シリーズランキングは3位をキープした。



「#37 KeepPer TOM'S RC F」応援 企画

スーパーGT最終戦 ツインリンクもてぎ (栃木県) 11/12(土)・13(日)
観戦チケット(予選・決勝共通券)をペア20組40名様にプレゼント

キーパーコーティングをご愛顧の多くの皆様をスーパーGTに招待します!「KeepPer TOM'S RC F」のピット前グランドスタンド席を確保し、そよ風のキャップで盛り上げましょう!

応募期間 9/30(金)満了有効
※各会場までの交通費は各自ご負担をお願いします。
※当選者の発表は、発送をもってさせていただきます。

2016年度スーパーGT スケジュール

第7戦 チャンピオンインターナショナルサーキット(タイ) 公式予選 10/08 (土) 決勝 10/09 (日)

最終戦 ツインリンクもてぎ (栃木県) 公式予選 11/12 (土) 決勝 11/13 (日)

この企画に関するお問合せは...KeepPer技研(株) ☎0120-517-158